

行く夏。そして、わか杉国体

—— スギツチも輪の中に「第51回市民盆踊り大会」

慶応年間（1865）、鷹巣村の商人らが商売繁盛と豊作を祈願して踊ったのが起源といわれる鷹巣盆踊り。現在は「市民盆踊り大会」の名称で8月14日・15日の2日間、鷹ノ巣駅前からの目抜き通りを会場に開かれています。今年は秋田わか杉国体のキャラクター「スギツチ」も登場し、間近に迫った国体へのムードを盛り上げました。



広報 [No.59]

きたあきた



[1日・16日 月2回発行]

2007年